

生で聴く

不朽の名作「のだめカンタービレ」に登場する名曲を映像とともに堪能できる

「生で聴く“のだめカンタービレ”の音楽会」。

今回は「のだめカンタービレ」で取り上げられた

珠玉のピアノ曲ばかりを集めた「のだめ音楽会」ピアノ版をお届けします!

のだめカンタービレ

の音楽会



ピアノ版



©二ノ宮知子／講談社



©Akira Muto

出演:高橋多佳子(ピアノ)

2019
9/29 (sun)

鈴鹿市文化会館 けやきホール
開場 13:30 / 開演 14:00

全席指定 一般 2,500円 (税込)

子ども (小学生~高校生) 1,000円 (税込)

チケットのお求めは

9時より: 鈴鹿市文化会館、鈴鹿市民会館、亀山市文化会館
オープン時より: 鈴鹿市観光協会、鈴鹿ハンター、コメリ書房鈴鹿店
10時より: チケットぴあ(Pコード: 149-435) 0570-02-9999 (Pコード予約)
ローソンチケット(Lコード: 41498) 0570-084-004 (Lコード予約)
0570-000-407 (オペレーター対応 10:00~20:00)

WEB: エムズネット(三重県文化会館WEBチケットサービス)
その他: 中日新聞販売所

※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※購入以後のチケットの交換・返金・再発行はお断りします。
※予約は、チケットぴあ・ローソンチケット・エムズネットのみ。他プレイガイドは店頭販売のみ。
※車イス席チケットは、鈴鹿市文化会館及び鈴鹿市文化振興事業団でのみ販売。

Program

ベートーヴェン: ピアノソナタ第8番 ハ短調 作品13《悲愴》より 第2楽章
ベートーヴェン: 交響曲第3番 変ホ長調 作品55《英雄》より 第1楽章(抜粋)
ショパン: 幻想即興曲 嬰ハ短調 作品66
ショパン: ポロネーズ第6番 変イ長調 作品53《英雄》
ガーシュウィン: 《ラブソディー・イン・ブルー》(抜粋)
ドビュッシー: 喜びの鳥
ショパン: 練習曲 嬰ハ短調 作品10-4
ストラヴィンスキー: 《ペトルーシカ》より第1楽章
ラヴェル: 《亡き王女のためのパヴァーヌ》
ラヴェル: 《ラ・ヴァルス》

※曲目は変更となる場合がございます。

2019年6月22日(土) チケット発売開始!!

◆主催: (公財) 鈴鹿市文化振興事業団・レディオキューブFM三重
◆企画: 茂木大輔・高橋多佳子・公益財団法人かすがい市民文化財団
◆制作協力: サントミューゼ(上田市交流文化芸術センター)

○お問い合わせ: (公財) 鈴鹿市文化振興事業団 <http://www.s-bunka.net> TEL 059-384-7000 FAX 059-384-7755 営業時間 8:30~17:15(土日祝休み)



©Shinichiro Saigo

高橋 多佳子(ピアニスト)

Takako Takahashi, pianist

第12回ショパン国際ピアノ・コンクール第5位、第6回ポルト国際音楽コンクール第2位、第3回ラジヴィーウ国際ピアノ・コンクール第1位、第22回日本ショパン協会賞などを受賞。桐朋学園大学卒業、国立ワルシャワ・ショパン音楽院研究科を最優秀で修了。その後10年間にわたりポーランドで研鑽を積む。国立ワルシャワフィルをはじめ、新日本フィル、日本フィル、東京フィル、東響、東京都響など国内のほとんどの主要オーケストラと共演を重ねる。既に19タイトルのCDをリリースし、《ショパンの旅路》、《ラフマニノフ：ピアノソナタ 第2番&ムソルグスキー：展覧会の絵》(オクタヴィア)など多くが“レコード芸術誌特選盤”となる。2015年刊行の《ショパンの本》(音楽之友社)ではDVDでのピアノ演奏を担当し、発売と同時に大きな話題となった。

2010年から《茂木大輔の生で聴く「のだめカンタービレ」の音楽会》全国ツアーに参加。浜離宮朝日ホールでのリサイタルシリーズ《ショパン with フレンズ》(全4回)、《名曲

達の饗宴》(全3回)は、各回ともに優れた企画と高い音楽性で絶賛を博した。

ソロ活動の他に、宮谷理香とのピアノ・デュオ「デュオ・グレイス」、磯絵里子(Vn)新倉瞳(Vc)との「椿三重奏団」としても活動。

ヨーロッパの著名な国際音楽祭への出演や、中国での公演、ポーランドの《青少年のためのショパン国際コンクール》、ロシアの《ラフマニノフ国際コンクール》に審査員として招聘されるなど国際的なキャリアも築いている。

“Facebook” <https://www.facebook.com/takakoChopin1990>

皆様、こんにちは!ピアニストの高橋多佳子です。

鈴鹿で「のだめカンタービレの音楽会」ピアノ版が開催されますこと、とても嬉しいです。この「のだめカンタービレ」は、二ノ宮知子さん原作の漫画ですが、ドラマ化、映画化、アニメ化され音楽家の間でも大きな話題となりました。

たくさんの笑いの中に、ポンと直球で投げ込まれる《音楽の深い感動》。それが本当に素晴らしくて音楽の本質を改めて感じさせてくれる作品なのです。

コンサートでは、ステージ上の大スクリーンにリアルタイムで解説や名シーンなどが映し出され、「のだめ」の世界に皆様をお連れいたします。

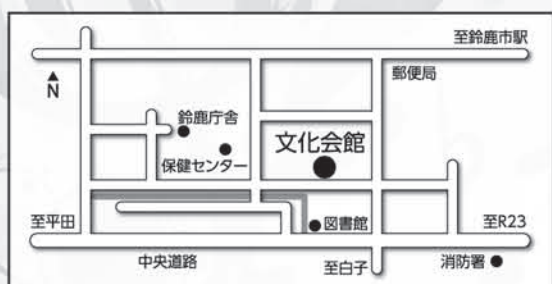
今回は桃ヶ丘音大時代からパリに旅立つ「のだめ」を表現しようと思います。会場でお待ちしてマス!



鈴鹿市文化会館へのアクセス

近鉄鈴鹿市駅から
鈴鹿市文化会館行きの三交バス
またはタクシーで約4分
三交バス鈴鹿市文化会館から徒歩で約1分

〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町810
TEL059-382-8111



©二ノ宮知子/講談社